

多高通信

第218号 令和5年12月27日発行



さどく ゆたかに たくましく
宮城県多賀城高等学校

多賀城市との連携協定締結!

12月4日(月)に、多賀城市役所において多賀城市と本校との「包括連携協定」を締結しました。

多賀城市と本校は相互の連携を強化することにより、防災・減災をはじめとした地域の様々な課題の解決を目的として、包括連携に関する協定を締結することとなりました。連携分野として、防災減災に関すること、観光・文化振興に関すること、自然及び環境の保全に関すること、教育支援活動に関すること、高齢者・障害者支援に関すること、その他市民サービス向上・地域社会の活性化に関することなど、連携を想定している分野は多岐にわたります。

締結式には多賀城市長 深谷晃祐様はじめ副市長 鈴木学様、教育長 麻生川敦様など各部長の皆様が列席され、本校からは小野敬弘校長、嶺岸賢教頭、佐藤寿正主幹教諭が出席し、協定書を取り交わしました。



1学年課外講習 河北新報社による特別授業

11月28日(火)に河北新報社の越中谷様(防災・教育室)を本校にお招きし、新聞社の仕事や社会的役割等についての理解を深め自己の進路選択や進路目標設定に役立てることや、文章の書き方やタイトルの付け方等の学びを課題研究や志望理由書等の作成に活かす目的で特別授業を行いました。職業に対する興味・関心を高め、自己のキャリアデザインに役立てるだけでなく、総合型選抜や学校推薦型選抜における志望理由書作成等に活かせる実践的な内容としました。受講した19名の生徒は、積極的に参加していました。

【受講した生徒の感想】

◎講義を通して、新聞記者の仕事について理解が深められました。実践を通して、「なぜ?」という言葉の便利さと重要性に気付きました。今後は相手の話した内容だけでなく、身の回りのあらゆる問題や自分の考えに対して「なぜ?」と問いかけてみようと思います。特別授業を通して学んだことをこれからの進路などに活かしていきたいと思えます。

11月14日(火)に、社会人講話を行いました。社会人として様々な分野で活躍する講師の話や聞くことで、生徒の視野を広げ、今後の進路選択や生き方についての意識高揚を図り、社会観、職業観、人生観の構築を目的として実施しました。25のグループに分かれ、担当講師より、社会人としてその道に至るまでの経緯、挑戦することの意味と大切さ、他者との協力・協働の大切さ、高校時代の学びがそ

1学年 「社会人講話」実施!



の後の人生にどのような関わるかなどについて、講義をいただきました。

【受講した生徒の感想】

◎私は他人に流されて自分の意見が言えなかったり、周りを気にして自分を表現できなかったりする悩みを持っています。しかし、講師から「自ら言葉に出して表現することで、自分を周囲が理解してくれ、さらには様々なチャンスが訪れることにつながる」とアドバイスをいただき、周りの人に自分の意見を伝えることの大切さが分かりました。



吹奏楽部

マーチングコンテスト全国大会出場!

2年2組 菊地 舞陽(仙台市立田子中出身)

11月19日(日)に大阪城ホールで行われた全日本マーチングコンテストで銅賞を受賞しました。応援いただきました地域の方、先生方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。憧れの全国大会に、初出場の緊張よりも嬉しさを感



いました。本番は、多賀城高校吹奏楽部らしい明るく華やかな演奏演技を披露できたと思っています。新体制になつてから一・二年生中心のメンバーで不安もありましたが、先輩方が残してくださった練習方法を引き継ぎこころまで成長できたこと、そして聴いてくださった全国の皆様からいただいた拍手は一生の思い出となりました。これから、アンサンブルコンテスト、ソロコンテスト、ウィンターコンサート等の時期に入っていきますが、この経験を活かして、お客様の心に届く演奏を目指していきたいと思えます。これからの活動の応援も、よろしく願っています。

弓道部

東北大会で奮起!

2年7組 村元 勝太(塩釜三中出身)

私たち弓道部は、11月2日(木)から4日(日)に行われた県新人大会で、男子団体2位・射道最優秀賞を受賞し、東北大会に出場しました。11月24日(金)から26日(日)まで秋田県で行われた東北大会では、いつもの本調子ではないものの予選を通過し決勝トーナメントに進められました。決勝トーナメントでも持ち味を出すことができず、東北ベスト8という結果となりました。初めての東北大会で緊張しましたが、その中でもいつもの自分の射をできるようにすることが今後の課題だと思いました。普段の練習からこの経験を活かして、高い意識で練習し、高校総体では、今回よりも上位の成績を残せるように弓道部全員で頑張っていきたいと思えます。

